



いま、居住支援を 本気で考える。

2/18 (土)

14:00 - 17:30

サンプラザ天文館 7階ホール

(鹿児島市東千石町2-30)

参加費無料

居宅は生活を営む上で必須の基盤であり、すべての国民にその必要に応じた適切な居宅が提供されるためには「居住支援」が重要である。しかし我が国の施策は障害者、高齢者といった分野ごとに展開されている。対象者や要件を限定しているため、制度のすき間に陥った人たちには必要な「居住支援」が提供されていない。

全国のあらゆる地域において、障害者、高齢者等を含むすべての方々に対して、連帯保証問題の解決を含め十分な「居住支援」が提供される社会を創造するために、「いま、居住支援を本気で考える！」

プログラム (予定)

「居住支援全国ネットワーク」設立報告

NPO法人おかやま入居支援センター 理事長 井上 雅雄 氏

「生活困窮者自立支援事業と居住支援」

厚生労働省 生活困窮者自立支援室 室長 本後 健 氏

「新たな住宅セーフティネット制度」

国土交通省 大臣官房審議官(住宅局担当) 伊藤 明子 氏

全国の居住支援団体と「いま、居住支援を本気で考える」

～これまでの歩みとこれからの展望・総合的で恒常的な居住支援体制の確立を～
参加団体

- NPO法人あきた結いネット
- NPO法人ワンファミリー仙台
- (一社) パーソナルサポートセンター
- NPO法人自立支援センターふるさとの会
- NPO法人おかやま入居支援センター
- NPO法人あまやどり高知
- NPO法人抱樸
- NPO法人大牟田ライフサポートセンター
- NPO法人やどかりサポート鹿児島

参加申込書 送付先 FAX: 099-296-1254 メール: nanohana@siren.ocn.ne.jp

代表者氏名	
参加人数	人
所属団体	
電話番号	